



学校教育目標 「自律と貢献の志を持ち 主体的に進路を選択する」生徒の育成
～ 一所懸命が好き！ 夢と志を持ち、輝く私たち ～
校訓 自主・協同・責任

立志式

1月29日（月）に3年生が立志式を行いました。当日は、1・2年生に加え、河内小学校・三次小学校の6年生や多くの保護者や地域の方々に参加していただきました。立志式の後には、青少年育成三次町民会議主催の講演会を行いました。講師には、1・2年前にも講演いただいた新見市立新見第一中学校 教諭 榎原 淳幹 先生による立志式の講評及び「生きるっておもしろい！～みんなの『本気』で掴んだ日本一弱い野球部の大きな夢～」のテーマでご講演をいただきました。

講演会後には、本校グラウンドにて野球部にノックをしていただきました。生徒にとっては、いろいろな意味で勉強になった一日でした。3年生は、いよいよあと一か月後に1次選抜が控えています。夢の実現に向けて今日の講話をもとに、最後のラストスパートを頑張してほしいと思います。





生徒の感想を紹介します。

- ・本日はお忙しい中、立志式に来てくださり、ありがとうございました。私は、今日の立志式は三年生の発表と大切にしていきたい言葉の2つで終わると思っていたので、1時間半何をやるのだろうと考えていました。だから、榎原さんの講話を聞くと確かに立志式という決意表明や夢を発表する場にぴったりな内容だと思いました。お話を聞いていると、右手がなく左手だけで生活しているうえに、野球をされていると聞いた時には驚きました。私は、榎原さんが言われたようにかわいそうだなと思っていましたが、かわいそうとは思わず、別の視点で見ることが大切だと思いました。私とは全く違った考えだったので、人にはいろいろな価値観があるんだなとしみじみ感じました。榎原さんが仰っていたように「出来ないことがあるなら工夫をこらしてできるようにする」という考えはとても大事だと思いました。
- ・初めてふれあい会館に行ったとき、入った瞬間の3年生の態度がとても良くて、とてもカッコ良かったです。挨拶の時にも礼がそろっていたり、前の人が礼をしたらみんなが礼をしたりしてすごいと思いました。来年は、私たちが発表する番なので今年のカッコ良かった3年生の姿をまねしたいと思いました。

大会結果等について

第12回ウィンターカップ 女子バスケットボール部 第三位